

表彰

市政功労者表彰

消防救急医療体制の構築に貢献された、杉生了亮さんと薬師寺公一さんが表彰を受けられました。



杉生了亮さん (72)
(門田)



薬師寺公一さん (51)
(総社一丁目)

文化の日の11月3日(祝)、総社市の自治や産業、文化、社会などの各分野で功績のあった人をたたえる、市政功労者の表彰が、市役所で行われました。今年表彰を受けたのは、杉生了亮さんと薬師寺公一さんです。杉生さんは、開業間もない昭和45年7月から救急病院の病院長として、薬師寺さんは、昭和61年9月から救急病院に勤務され、今日まで本市の消防救急医療の体制の構築に貢献されました。

特に、杉生さんは昭和47年7月から、薬師寺さんは平成2年7月から、それぞれ総社圏域救急医療対策協議会の委員として、救急業務の高度化の推進や、救急救命士の処置範囲拡大に伴う、地域メデイカルコントロール体制の強化に、積極的な指導・助言をされました。また、保健福祉行政の推進のみならず、地域住民のための救急医療や健康保持に、多大な尽力をされました。

表彰

教育委員会表彰

教育委員会の表彰が11月1日行われ、荒木千代信さん、小鍛治元慎さん、横山武さんの3人が表彰を受けられました。



荒木千代信さん (69)
(中原)

荒木さんは、市の体育指導委員や体育協会の役員として、長年生涯スポーツの振興に寄与されてきました。また、岡山県軟式野球連盟副会長として、軟式野球の発展に尽力されました。特に、第60回国民体育大会では、総社市で開催された軟式野球大会の運営に携わり、大会を成功に導くなど、軟式野球を中心とした競技スポーツの推進に貢献されました。



小鍛治元慎さん (64)
(井尻野)

小鍛治さんは、総社市外二箇村中学校組合の教育委員会委員長を、平



横山武さん (75)
(原)

横山さんは、「地域の子供は地域で育てる」を合言葉に、子供たちが自分たちの住むまちに理解や愛着がもてるよう、社会体験や自然体験の場を積極的に設けてこられました。平成3年からは小学校の生活科の地域講師などを引き受けられ、自分の農園で子供たちに野菜の収穫体験の機会を与えるなど、実践活動を通じて生涯学習の推進に尽くされました。

審議会

市民憲章と市の花・市の木・市の鳥

新総社市の市民憲章と市の花・市の木・市の鳥を制定するための制定審議会を開催募集チラシを、12月に配付することが決定しました。



新総社市の市民憲章と市の花・市の木・市の鳥の選定方法などが話し合われた第2回制定審議会

市では、新総社市の市民憲章と市の花・市の木・市の鳥を制定するため、市長の諮問機関として、市内の各種団体の代表者など15人で構成する、制定審議会を設置しました。10月19日(水)に開催された2回目の審議会では、その選定方法などが話し合われ、募集チラシを全戸に配布し、市民の皆さんから募集を行うことが決定しました。

市民憲章

市民憲章は、旧3市村のものをもとに検討し、制定審議会で作成しました。広報紙やホームページなどでこれを紹介し、市民の皆さんからのパブリックコメント(意見募集)を行います。これを受けて、制定審議会が再度審議し決定します。

制定基準 ①常に心のよりどころとなる ②音読した時に心地よく耳に入ってくる ③小学生にも理解でき唱えることができる ④外国語をできるだけ用いない

市民憲章 (案)

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化に恵まれて育った総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 郷土を大切に
美しい環境を まもりましょう。
- 生涯学び
明るい家庭を きざみましょう。
- たがいに助け合い
あたたかいまちを つくりましょう。

市の花・市の木・市の鳥

市の花・市の木・市の鳥は、次の制定基準を設け、それぞれ5種目ずつ選定候補を決めました。この中から市民の皆さんに1種目ずつ選んでいただき、その結果を受けて審議会が決定します。

制定基準 ①市のシンボルとしてふさわしい ②広く親しまれている ③花および木については市民としても育てやすい ④自然の大切さを認識できる

選定候補 下の表のとおり
問い合わせ 企画課企画調整係
(☎08213)

募集は12月

市民憲章の制定審議会案へのご意見と、市の花・市の木・市の鳥を募集するチラシを、12月に全戸配布します。皆さん、奮ってご応募ください。

●市の花・木・鳥の選定候補(50音順)

